

議 第 2 号

私学助成の更なる充実を求める意見書（案）

年 月 日

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
総 務 大 臣
財 務 大 臣
文 部 科 学 大 臣
あ て

議 長 名

地方自治法第99条の規定により、下記のとおり意見書を提出します。

記

私立学校は、伝統と建学の精神に基づき、新たな時代や社会の要請に応じた特色ある教育を展開することにより、社会の各分野で活躍する多種多様な人材を育成し、我が国の社会経済の発展に大きく貢献している。

しかしながら、少子化による児童・生徒数の減少等に加え、教育現場にも新型コロナウイルス感染症の影響が及んでおり、私立学校を取り巻く経営環境はより一層厳しさを増している中、これまでの教育の質の向上や耐震化等の安全性の確保に向けた取組のほか、新型コロナウイルス感染症の予防対策や家計急変世帯への授業料減免に対する財政措置の拡充等、私立学校の安定的な運営に向けた支援が必要となっている。

また、本年度、年収 590 万円未満世帯を対象とした私立高等学校等の授業料の実質無償化が実現したところであるが、依然として保護者が負担する教育費の公私間格差が存在することから、制度の拡充等の取組が求められる。

よって、本県議会は、国会及び政府において、私立学校に対する国庫補助制度や修学支援の拡充に加え、新型コロナウイルス感染症に係る取組に対する支援を図るなど、私学助成の更なる充実に努めるよう強く要請する。